

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 トーカロ株式会社

コード番号 3433 URL <http://www.tocalo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 町垣 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 木村 一郎

TEL 078-411-5561(代)

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	4,151	△34.0	143	△86.9	158	△85.8	93	△86.0
21年3月期第1四半期	6,288	—	1,096	—	1,114	—	669	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	6.17	—
21年3月期第1四半期	43.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	24,388	16,827	69.0	1,107.12
21年3月期	25,679	17,055	66.4	1,122.13

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 16,827百万円 21年3月期 17,055百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	8,450	△29.8	318	△83.0	300	△84.2	160	△85.9	10.53
連結累計期間	18,450	△18.3	1,736	△34.2	1,700	△37.2	1,000	△32.0	65.79

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務情報等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第1四半期	15,800,000株	21年3月期	15,800,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	600,819株	21年3月期	600,819株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第1四半期	15,199,181株	21年3月期第1四半期	15,554,048株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項につきましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで、以下「当第1四半期」という。)におけるわが国経済は、世界的な景気後退により落ち込んだ生産活動が在庫調整の進展や経済対策の効果などから一部持ち直しや下げ止まりの動きがみられます。しかし、企業収益、雇用情勢の厳しさは依然として払拭されておらず、先行きにはなお厳しい事業環境が続くと見込まれます。その中であって、当社の主要部門である半導体製造装置業界では業績が低迷している内外の半導体メーカーが設備投資を一段と抑制し、その他産業界も急速な需要落ち込みと業績悪化を受け設備投資を圧縮しており、需要低迷が継続しております。

このような状況のもと、当第1四半期における当社グループの連結業績につきましては、売上高が前年同四半期比21億37百万円(34.0%)減の41億51百万円、営業利益が前年同四半期比9億52百万円(86.9%)減の1億43百万円、経常利益が前年同四半期比9億55百万円(85.8%)減の1億58百万円、四半期純利益が前年同四半期比5億75百万円(86.0%)減の93百万円となりました。

溶射加工部門では、半導体・液晶分野向けの売上が落ち込み、鉄鋼分野向け等の売上も低迷していることから、当部門の売上高は前年同四半期比17億34百万円(32.9%)減の35億37百万円となりました。溶射加工以外の周辺加工部門では、自動車関連業界の需要落ち込みの影響を受けたPVD処理加工が大きく減少したことなどにより、周辺加工部門全体の売上高は前年同四半期比4億2百万円(39.6%)減の6億13百万円となりました。

また、収益面につきましては、全社あげてのコスト削減に努めたものの、半導体・液晶分野を中心とした溶射加工の大幅な売上減少などから、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに、前年同四半期比で大幅な減益となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は243億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億91百万円減少いたしました。これは主に、流動資産が11億31百万円減少したことによるものであります。一方、負債は75億61百万円と前連結会計年度末比10億62百万円減少いたしました。これは、流動負債が7億32百万円減少し、固定負債が3億30百万円減少したことによるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末における純資産は168億27百万円と前連結会計年度末比2億28百万円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当3億41百万円、四半期純利益の計上93百万円により、利益剰余金が2億48百万円減少したことによるものであります。この結果、当第1四半期連結会計期間末の1株当たり純資産は1,107円12銭(前連結会計年度末比15円01銭の減少)、自己資本比率は69.0%(前連結会計年度末比2.6ポイントの上昇)となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成21年4月30日発表の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。今後の情報収集等により、見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(簡便な会計処理)

・ 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

・ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

- (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,378,563	4,077,569
受取手形及び売掛金	6,336,394	6,785,497
仕掛品	298,532	276,840
原材料及び貯蔵品	878,482	881,295
その他	480,212	483,382
貸倒引当金	△5,300	△6,280
流動資産合計	11,366,884	12,498,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,463,194	4,558,233
機械装置及び運搬具（純額）	3,173,701	3,379,811
土地	2,952,041	2,952,041
その他（純額）	1,169,421	997,192
有形固定資産合計	11,758,359	11,887,280
無形固定資産		
のれん	24,556	49,113
その他	384,700	374,006
無形固定資産合計	409,256	423,120
投資その他の資産	853,906	870,833
固定資産合計	13,021,523	13,181,233
資産合計	24,388,408	25,679,539
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,124,333	2,293,652
短期借入金	—	400,000
1年内返済予定の長期借入金	626,400	626,400
未払法人税等	9,639	234,357
賞与引当金	268,409	546,178
その他	2,145,893	1,806,676
流動負債合計	5,174,676	5,907,264
固定負債		
長期借入金	1,125,600	1,282,200
退職給付引当金	832,728	1,037,109
その他	428,131	397,474
固定負債合計	2,386,459	2,716,784
負債合計	7,561,136	8,624,049

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,823	2,658,823
資本剰余金	2,293,504	2,293,504
利益剰余金	12,657,503	12,905,646
自己株式	△772,971	△772,971
株主資本合計	16,836,859	17,085,002
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,588	△29,512
評価・換算差額等合計	△9,588	△29,512
純資産合計	16,827,271	17,055,489
負債純資産合計	24,388,408	25,679,539

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	6,288,443	4,151,102
売上原価	4,243,286	3,158,804
売上総利益	2,045,157	992,297
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	66,917	43,618
貸倒引当金繰入額	—	2,060
役員報酬	55,368	58,393
人件費	311,599	287,478
賞与引当金繰入額	92,255	83,441
退職給付引当金繰入額	9,447	9,994
旅費交通費及び通信費	66,905	52,399
減価償却費	14,519	16,145
のれん償却額	24,556	24,556
研究開発費	152,841	136,308
その他	154,650	134,321
販売費及び一般管理費合計	949,062	848,717
営業利益	1,096,094	143,580
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,175	1,605
受取ロイヤリティー	7,946	11,942
受取技術料	6,000	400
スクラップ売却益	7,044	1,810
その他	4,780	11,676
営業外収益合計	26,946	27,435
営業外費用		
支払利息	6,292	7,315
支払手数料	1,747	1,021
投資事業組合運用損		3,313
その他	749	664
営業外費用合計	8,788	12,315
経常利益	1,114,252	158,699
特別利益		
貸倒引当金戻入額	500	—
保険解約返戻金	—	23,922
特別利益合計	500	23,922
特別損失		
固定資産除売却損	1,463	149
特別損失合計	1,463	149
税金等調整前四半期純利益	1,113,289	182,472

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
法人税、住民税及び事業税	245,414	3,261
法人税等調整額	198,195	85,371
法人税等合計	443,610	88,633
四半期純利益	669,678	93,838

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,113,289	182,472
減価償却費	531,651	459,388
のれん償却額	24,556	24,556
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△277,606	△277,768
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△191,154	△204,381
受取利息及び受取配当金	△1,175	△1,605
支払利息	6,292	7,315
固定資産除売却損益 (△は益)	1,463	149
保険解約損益 (△は益)	—	△23,922
売上債権の増減額 (△は増加)	△611,760	449,103
たな卸資産の増減額 (△は増加)	38,421	△18,879
仕入債務の増減額 (△は減少)	243,940	△169,319
未払費用の増減額 (△は減少)	547,860	434,816
その他	55,023	30,667
小計	1,480,801	892,593
利息及び配当金の受取額	1,172	2,500
利息の支払額	△8,680	△8,983
法人税等の支払額	△524,391	△263,495
営業活動によるキャッシュ・フロー	948,901	622,615
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△421,727	△451,858
無形固定資産の取得による支出	△3,597	△4,899
投資有価証券の取得による支出	△871	△880
保険積立金の解約による収入	—	14,251
その他	△192	2,370
投資活動によるキャッシュ・フロー	△426,389	△441,016
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	△400,000
長期借入金の返済による支出	△106,600	△156,600
配当金の支払額	△302,815	△296,779
自己株式の取得による支出	△166,954	—
その他	△2,251	△27,377
財務活動によるキャッシュ・フロー	△678,621	△880,756
現金及び現金同等物に係る換算差額	235	151
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△155,873	△699,006
現金及び現金同等物の期首残高	2,539,888	4,077,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,384,014	3,378,563

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

部 門	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	比較増減	
	生産高(千円)	生産高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工	5,272,603	3,537,881	△ 1,734,722	△ 32.9
半導体・液晶製造用部品 への加工	1,723,967	639,762	△ 1,084,205	△ 62.9
産業機械用部品への加工	1,365,576	1,163,173	△ 202,402	△ 14.8
鉄鋼用設備部品への加工	816,553	539,416	△ 277,136	△ 33.9
その他	1,366,507	1,195,529	△ 170,977	△ 12.5
T D処理加工	241,159	156,954	△ 84,205	△ 34.9
Z A Cコーティング加工	164,925	145,226	△ 19,699	△ 11.9
P T A処理加工	123,599	92,280	△ 31,318	△ 25.3
P V D処理加工	486,155	218,759	△ 267,395	△ 55.0
合 計	6,288,443	4,151,102	△ 2,137,341	△ 34.0

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

(2) 受注状況

(受注高)

部 門	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	比較増減	
	受注高(千円)	受注高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工	5,047,948	3,439,093	△ 1,608,855	△ 31.9
半導体・液晶製造用部品 への加工	1,641,724	737,481	△ 904,243	△ 55.1
産業機械用部品への加工	1,230,032	1,109,592	△ 120,440	△ 9.8
鉄鋼用設備部品への加工	932,488	445,192	△ 487,295	△ 52.3
その他	1,243,702	1,146,825	△ 96,876	△ 7.8
T D処理加工	240,226	151,788	△ 88,437	△ 36.8
Z A Cコーティング加工	182,469	147,566	△ 34,902	△ 19.1
P T A処理加工	128,240	89,648	△ 38,592	△ 30.1
P V D処理加工	492,965	220,750	△ 272,214	△ 55.2
合 計	6,091,850	4,048,848	△ 2,043,002	△ 33.5

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

(受注残高)

部 門	前第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (平成21年6月30日)	比較増減	
	受注残高(千円)	受注残高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工	1,635,263	1,025,162	△ 610,101	△ 37.3
半導体・液晶製造用部品 への加工	494,597	322,860	△ 171,736	△ 34.7
産業機械用部品への加工	242,197	215,421	△ 26,775	△ 11.1
鉄鋼用設備部品への加工	521,119	243,428	△ 277,691	△ 53.3
その他	377,349	243,451	△ 133,897	△ 35.5
T D処理加工	30,439	12,088	△ 18,351	△ 60.3
Z A Cコーティング加工	76,989	56,339	△ 20,650	△ 26.8
P T A処理加工	81,511	107,573	26,062	+ 32.0
P V D処理加工	24,275	10,860	△ 13,414	△ 55.3
合 計	1,848,479	1,212,025	△ 636,454	△ 34.4

(注) 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

(3) 販売実績

部 門	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	比較増減	
	販売高(千円)	販売高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工	5,272,603	3,537,881	△ 1,734,722	△ 32.9
半導体・液晶製造用部品 への加工	1,723,967	639,762	△ 1,084,205	△ 62.9
産業機械用部品への加工	1,365,576	1,163,173	△ 202,402	△ 14.8
鉄鋼用設備部品への加工	816,553	539,416	△ 277,136	△ 33.9
その他	1,366,507	1,195,529	△ 170,977	△ 12.5
T D処理加工	241,159	156,954	△ 84,205	△ 34.9
Z A Cコーティング加工	164,925	145,226	△ 19,699	△ 11.9
P T A処理加工	123,599	92,280	△ 31,318	△ 25.3
P V D処理加工	486,155	218,759	△ 267,395	△ 55.0
合 計	6,288,443	4,151,102	△ 2,137,341	△ 34.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以 上